

原市場聖書教会

週 報

NO. 1060

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 7. 27

主日礼拝

2025年 7月 27日

礼拝奉仕者

説教：大嶋義隆師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多志依姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「 センドミー」	—	同
祈 り		司 会 者	
ワーシップ賛美	「 主を見上げて」	—	同
使 徒 信 条		—	同
主 の 祈 り		—	同
賛 美	新聖歌38番「 わが目を開きて」	—	同
献 金		—	同
感 謝 の 祈 り		本 多 志 依 姉	
聖 書 朗 読	ルカの福音書7章1節～10節	司 会 者	
説 教	「 距離は遠いが信頼は厚い」	大 嶋 義 隆 師	
黙 祷		奏 楽 者	
賛 美	新聖歌251番「 主イエスの御側に」	—	同
頌 栄	聖歌383番「 ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝 祷		大 嶋 義 隆 師	
後 奏		奏 楽 者	
報 告		司 会 者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「距離は遠いが信頼は厚い」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ルカの福音書7章1節～10節

- 1, イエスは、耳を傾けている人々にこれらのことばをすべて話し終えると、カペナウムに入られた。
- 2, 時に、ある百人隊長に重んじられていた一人のしもべが、病気で死にかけていた。
- 3, 百人隊長はイエスのことを聞き、みもとにユダヤ人の長老たちを送って、自分のしもべを助けに来てくださいとお願いした。
- 4, イエスのもとに来たその人たちは、熱心にお願ひして言った。「この人は、あなたにそうしていただく資格のある人です。」
- 5, 私たちの国民を愛し、私たちのために自ら会堂を建ててくれました。」
- 6, そこで、イエスは彼らと一緒に行かれた。ところが、百人隊長の家からあまり遠くないところまで来たとき、百人隊長は友人たちを使いに出して、イエスにこう伝えた。「主よ、わざわざ、ご足労くださるには及びません。あなた様を、私のような者の家の屋根の下にお入れする資格はありませんので。」
- 7, ですから、私自身があなた様のもとに伺うのも、ふさわしいとは思いませんでした。ただ、おことばを下さい。そうして私のしもべを癒やしてください。
- 8, と申しますのは、私も権威の下に置かれている者だからです。私自身の下にも兵士たちがいて、その一人に『行け』と言えば行きますし、別の者に『来い』と言えば来ます。また、しもべに『これをしろ』と言えば、そのようにします。」
- 9, イエスはこれを聞いて驚き、振り向いて、ついて来ていた群衆に言われた。「あなたがたに言いますが、わたしはイスラエルのうちでも、これほどの信仰を見たことはありません。」
- 10, 使いに送られた人たちが家に戻ると、そのしもべは良くなっていた。

今月のワーシップ賛美

12. 主を見上げて

作詞・作曲 中山 有太

B \flat C Dm B \flat C
 あな た と と も に い き る よ る こ

Dm B \flat C Dm Gm F/A
 び 主 の 愛 に ぎ り こ の よ る こ び い ま 賛

B \flat C F C/E Dm B \flat F/A
 美 し ま すー 主 を 見 上 ー げ てー 主 を 見 上 ー げ て う た うー え い

Gm C F C/E Dm B \flat F/A
 ー え ん の あ い を り ょ う 手 上 ー げ てー り ょ う 手 上 ー げ て う た うー あ い

Gm C 1. F 2. F F
 ー し ま す あ な た をー fineー む じ ょ

B \flat F/A Gm F/A B \flat F/A Gm C
 う け ん の あー い い ま 受 け 取 りー ま す よ る こ び わ きー 上 が るー 主 の

B \flat F/A Gm F/A B \flat F/A Gm C D.S.
 あ い に こー た え か ん し ゃ さ さ げー た い 目 を 上 げ か みー を 見 るー 主

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025 年 7 月 23 日御言葉

ローマ人への手紙 10 章 11 ～ 13 節

11, 聖書はこう言っています。「この方に信頼する者は、だれも失望させられることがない。」

12, ユダヤ人とギリシア人の区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人に豊かに恵みをお与えになるからです。

13, 「主の名を呼び求める者はみな救われる」のです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用

●私たちは、日々何かを信じながら生きています。例えば、スーパーで買った食材を安全だと信じて口にしますし、日常生活のあらゆる場面で、何かを信じなければ前に進むことができません。

時には、まったく根拠のない「都市伝説」を信じてしまい、それが自分の行動に影響を与えることもあります。それほどまでに、人は「何かを信じる」ことで生きているのです。

今も昔も、「何を信じて生きるか」は私たち一人ひとりに自由が与えられています。しかし、何を信じるかによって、その人の生き方は大きく変わる、ということもまた真実です。

もちろん、すべてを疑わずに信じてしまうのは、非常に危険なことです。現代の私たちは、そのことをよく理解しています。しかし一方で、すべてを疑っていては、生きること自体が苦しくなり、「生きた心地がしない」と感じてしまうでしょう。

では、私たちは何を信じて生きるべきなのでしょう？ 自分の賜物を活かしながら、安全で確かな土台の上に生きるには、何を信じるべきなのでしょう？

パウロは、今日の聖書の箇所、その「信じるに足るお方」を紹介しています。

聖書は、「ユダヤ人とギリシア人の区別はない」と語っています。救い主イエス・キリストは、神の愛そのものであり、ユダヤ人だけの主ではなく、すべての人の主、すべての人を創造された神ご自身なのです。

この天地を造り、私たちに命を与えてくださった神を信じる時、私たちは「救い」にあずかるのです。

ですから、私たちはこの救い主を、今日も、そしてこれからも呼び求める者でありたいのです。私たちを命がけで愛してくださったイエス・キリスト。このお方を通して伝えられた神の愛を信じ、主の名を呼び求める者には、必ず救いがあるのです。

今日の 1 日も主の名を呼び求め歩める 1 日となるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

●本日の礼拝は大嶋義隆師が御言葉を取り次いでくださいました。
若村和仁師は、カルバリー・バプテスト豊田キリスト教会にて、礼拝奉仕をしております。
お祈りください。

★今週の祈り会は、牧師が hi-b.a. キャンプ奉仕中のため、お休みいたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・7月28日（月）～8月2日（土） hi-b.a. 関東キャンプ奉仕 （場所：上総一ノ宮）

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（8月3日〈日〉）

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：コロサイ人への手紙1章1節～20節

説 教：「御子は見えない神のかたち」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「主イエスの十字架の血で」「主のいやし受け取ろう」

聖歌417、聖歌236、教会福音賛美歌265、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：戸口貴夫兄

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
7月20日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		6人			
	礼	拝	7+0人	6+2人	10+4人	29(23+6)人
			（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕	礼 拝		0人	0人	0人
7月23日（水）	祈	り 会	0人	2人	4人	6人

集会案内

7月30日（水） 祈 り 会
8月3日（日） ハレルヤキッズ
礼 拝

お休みです。
9:30～10:10
10:30～12:00

頌 栄 聖歌383

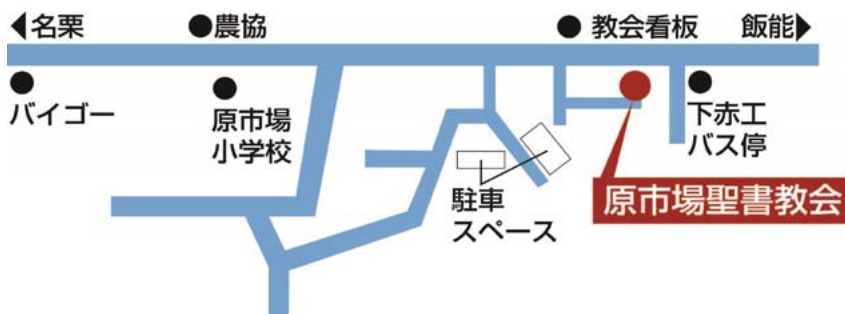
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕 拝 (第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回 (日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁